

令和4年第2回皆野町議会臨時会会議録目次

招集告示	1
応招・不応招議員	2
8月2日（火）	
○開会及び開議	5
○議案等の説明のため出席した者の紹介	5
○町長挨拶	5
○議事日程の報告	6
○会議録署名議員の指名	6
○会期の決定	6
○町長提出議案の報告及び一括上程	6
○議案第25号の説明、質疑、討論、採決	6
・議案第25号 令和4年度皆野町一般会計補正予算（第3号）	
○議決事件の字句及び数字等の整理	14
○閉会について	14
○閉　　会	14

○ 招 集 告 示

皆野町告示第64号

令和4年第2回皆野町議会臨時会を次のとおり招集する。

令和4年7月27日

皆野町長 柴 崎 勉

1 期 日 令和4年8月2日

2 場 所 皆野町議会議場

3 付議事件 (1) 令和4年度皆野町一般会計補正予算(第3号)

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

応招議員（12名）

1 番	黒	澤	広	治	議員	2 番	横	田	揚	雄	議員
3 番	大	塚	鉄	也	議員	4 番	林		太	平	議員
5 番	宮	前		司	議員	6 番	常	山	知	子	議員
7 番	若	林	光	雄	議員	8 番	大	澤	金	作	議員
9 番	新	井	達	男	議員	10 番	四	方	田		議員
11 番	内	海	勝	男	議員	12 番	宮	原	睦	夫	議員

不応招議員（なし）

令和4年第2回皆野町議会臨時会

令和4年8月2日（火曜日）

議事日程（第1号）

1、開 会

1、開 議

1、議案等の説明のため出席した者の紹介

1、町長挨拶

1、議事日程の報告

1、会議録署名議員の指名

1、会期の決定

1、町長提出議案の報告及び一括上程

1、議案第25号 令和4年度皆野町一般会計補正予算（第3号）の説明、質疑、討論、採決

1、議決事件の字句及び数字等の整理

1、閉会について

1、閉 会

午前9時00分開会

出席議員（11名）

1番	黒	澤	広	治	議員	2番	横	田	揚	雄	議員
3番	大	塚	鉄	也	議員	4番	林		太	平	議員
5番	宮	前		司	議員	6番	常	山	知	子	議員
7番	若	林	光	雄	議員	8番	大	澤	金	作	議員
9番	新	井	達	男	議員	10番	四	方	田		議員
11番	内	海	勝	男	議員						

欠席議員（1名）

12番 宮 原 睦 夫 議員

説明のため出席した者の職氏名

町 長	柴	崎		勉	副 町 長	黒	澤	栄	則
会 計 兼 管 理 者 兼 会 計 課 長	白	石	純	一	教 育 長	新	井	孝	彦
総 務 課 長	長	島		弘	み ら い 創 造 課 長	鳴	田	政	則
町 民 生 活 課 長	若	林	直	樹	福 祉 課 長	橋	本	賢	伸
健 康 こ ども 課 長	梅	津	順	子	税 務 課 長	太	幡	和	也
参 事 兼 産 業 観 光 課 長	新	井	敏	文	参 事 兼 建 設 課 長	宮	原	宏	一
教 育 次 長	三	橋	博	臣					

事務局職員出席者

事務局 長 吉 岡 明 彦 書記 山 田 巖

◎開会及び開議の宣告

(午前9時00分)

- 議長（大澤金作議員） ただいまの出席議員は11人で、定足数に達しております。
これより令和4年第2回皆野町議会臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。
なお、本日の会議に欠席の届出は、宮原睦夫議員1名でございます。



◎議案等の説明のため出席した者の紹介

- 議長（大澤金作議員） 本臨時会の説明者として出席された方は、参与席の諸君でございます。



◎町長挨拶

- 議長（大澤金作議員） 次に、本臨時会の開会に当たり、町長から挨拶のため発言を求められておりますので、これを許します。

町長。

〔町長 柴崎 勉登壇〕

- 町長（柴崎 勉） おはようございます。開会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

今日は、令和4年第2回皆野町議会臨時会を招集しましたところ、ご出席をいただき、開会できますこと、心から御礼を申し上げます。

議員の皆様におかれましては、常日頃から地域づくり、まちづくりに熱心に取り組んでいただき、心より敬意と感謝を表します。

さて、新型コロナウイルスの第7波による感染拡大が急速に進んでおります。当町においても、感染者数の増加が続いており、7月の感染者数は144人で、6月の4倍となっております。このような状況から、誠に残念ではございますが、今年度も秩父音頭まつりの中止をすることに決定いたしました。町民の皆様の安全を第一としたものでございますので、何とぞご理解をいただきたく存じます。

なお、コロナの収束を祈願し、花火の打ち上げは予定どおり実施しますので、静かに楽しみいただきたいと思っております。

また、感染拡大に加え、物価の高騰が続いております。これは、長期にわたるコロナ禍により、暮らしや経営に大きな影響を受けている町民、また事業者の皆様にとさらなる負担を強いるものでございます。このため速やかに町民、事業者の皆様の負担軽減を図るべく、補正予算を編成いたしました。全町民を対象とした地域振興券の配付をはじめとする追加の応援パッケージでございます。

本定例会の町長提出議案は、付議事件一覧表のとおり、本補正予算の1件でございます。ご審議を賜り、可決いただきますようお願いを申し上げます。挨拶とさせていただきます。



◎議事日程の報告

○議長（大澤金作議員） 本日の議事日程を報告いたします。

本日の議事日程は、お手元にご配付のとおりです。これに従って議事を進めてまいります。



◎会議録署名議員の指名

○議長（大澤金作議員） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により、

5番 宮 前 司 議員

6番 常 山 知 子 議員

を指名いたします。



◎会期の決定

○議長（大澤金作議員） 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思えます。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（大澤金作議員） 異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定いたしました。



◎町長提出議案の報告及び一括上程

○議長（大澤金作議員） 日程第3、町長提出議案の報告及び一括上程を行います。

本臨時会に町長から提出された議案は、ご配付いたしましたとおり、議案は議案第25号の1件でございます。

議案内容の説明は、それぞれの議案が議題に付された際に求めることにいたします。

なお、議案内容については要約して説明願います。

それでは、これより日程に従って議事に入ります。



◎議案第25号の説明、質疑、討論、採決

○議長（大澤金作議員） 日程第4、議案第25号 令和4年度皆野町一般会計補正予算（第3号）を議題といたします。

町長に提案理由の説明を求めます。

町長。

〔町長 柴崎 勉登壇〕

○町長（柴崎 勉） 議案第25号 令和4年度皆野町一般会計補正予算（第3号）について、提案理由の説明を申し上げます。

既定の歳入歳出予算に補正の必要が生じたため、地方自治法の規定によりこの案を提出するものでございます。

ご審議の上、原案を可決いただきますようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○議長（大澤金作議員） みらい創造課長に議案内容の説明を求めます。

みらい創造課長。

〔みらい創造課長 嶋田政則登壇〕

○みらい創造課長（嶋田政則） 議案第25号 令和4年度皆野町一般会計補正予算（第3号）につきまして、内容のご説明を申し上げます。

1 ページをお開きください。本補正予算は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6,927万7,000円を追加し、総額を45億1,319万円とするものでございます。

2 ページ、3 ページは、第1表、歳入歳出予算補正でございます。水色の仕切りの次から歳入歳出補正予算事項別明細書等の予算に関する説明書でございます。

予算に関する説明書3ページをお開きください。款15国庫支出金、項2国庫補助金、目7総務費国庫補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金6,883万9,000円の増額は、本補正予算に計上する事業費の財源として、国が示す交付限度額の満額を受け入れるものでございます。なお、この内訳として、コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分の4,245万4,000円が含まれているものでございます。

その下、款19繰入金、項1基金繰入金、目4財政調整基金繰入金43万8,000円の増額は、歳入歳出差引額の調整によるものでございます。

4 ページをお開きください。上段の款2総務費、項1総務管理費、目9地域振興費5,300万8,000円の増額は、原油価格・物価高騰等の影響を受ける家庭の支援及び新型コロナウイルス感染症の影響で疲弊した地域経済の活性化を図ることを目的として、町民1人当たり5,000円の地域振興券を配布するものでございます。

2 段目、款3民生費、項1社会福祉費、目1社会福祉総務費、節10需用費、消耗品費240万円の増額は、新型コロナウイルス感染症の自宅療養者を支援するため、希望者に食料品等を配布する費用の計上で、第7波の感染拡大に伴い、令和4年度当初予算に計上した額に不足が生じるため、増額するものでございます。

3 段目、項2児童福祉費、目1児童福祉総務費、節18負担金、補助及び交付金、民間保育所運営費補助金40万1,000円の増額は、材料費高騰の影響を受ける町内の保育園に対して給食の質及び量の維持を図るため、補助するものでございます。

下段、款7商工費、項1商工費、目2商工振興費、節18負担金、補助及び交付金、運送事業者支援給付金784万円の追加は、原油価格高騰の影響を受ける運送事業者に対しサービスの継続を図るため、タクシー1台につき1万円、バス、トラック1台につき2万円を補助するものでございます。

5 ページを御覧ください。款10教育費、項6保健体育費、目2学校給食費、節10需用費、消耗品費122万

4,000円の増額は、新型コロナ感染等により学校給食の提供が不可能となった場合の備えとして、5日分の給食に相当する非常食を購入するものでございます。

その下、賄材料費440万4,000円の増額は、物価高騰に伴う材料費の増額と、町内事業者支援のため地場産食材の活用に伴う増額を計上するものでございます。

6ページからが給与費明細書でございます。

以上で、令和4年度皆野町一般会計補正予算（第3号）の説明といたします。

○議長（大澤金作議員） これより本案に対する質疑を行います。

6番、常山知子議員。

○6番（常山知子議員） 5ページです。

款10教育費、節10需用費の賄材料費の440万4,000円について、6月議会で物価高騰の中で給食費の保護者負担の軽減について私は質問しましたが、値上がり分の補填について検討しているという答弁でしたが、早速今回の補正予算に計上していただき、大変よかったと思っております。ありがとうございます。物価高騰は、これから秋にかけてもかなり長い間続くと言われております。高騰分については町が補填をし、これからも子供たちに栄養のある、おいしい給食を提供していただくよう要望させていただきます。答弁は結構です。

それと、順番が変なのですけれども、4ページの款2総務費、節18負担金及び交付金の地域振興券の配付について、全世帯を対象としております。この全世帯を対象とする配付については、国からの10万円の特別定額給付金がありました。このとき、世帯主の口座に一括して人数分の金額が振り込まれたと思えます。今回の地域振興券も全世帯というか、全町民一人一人に配付するのか、どういう方法で配付するのか、まずお聞きします。

○議長（大澤金作議員） 総務課長。

○総務課長（長島 弘） 6番、常山知子議員のご質問にお答えいたします。

今回の発送方法でございますが、現金書留郵便によりまして、世帯主宛てで構成員が判明するよう、氏名を付し、世帯の人数分を一斉に送付するものでございます。

以上でございます。

○議長（大澤金作議員） 6番、常山知子議員。

○6番（常山知子議員） 現金書留で、そして宛名は世帯主だけではなくて、それぞれの構成員の名前も書いてあるのですか。

○議長（大澤金作議員） 総務課長。

○総務課長（長島 弘） 宛名につきましては世帯主でございますが、中に一緒の書類としまして、誰々と誰々と誰々の分だということで、4人の世帯であれば2万円、5人であれば2万5,000円というような形で送付いたします。

以上でございます。

○議長（大澤金作議員） 6番、常山知子議員。

○6番（常山知子議員） 実は、この質問をしたのは、国からの特別給付金があったとき、世帯主に全部3人だったら30万円、2人だったら20万円と、そういうふうには振り込まれたわけです。そして、実は町の中でも、奥さんにそのお金が渡らなかつた人がいるわけです。そんな人もいたのです、実際に。それは、個人の家庭の問題だからと、私は片づけてしまっていていいのだろうか。今回も全世帯、全町民を対象にして

いる。その10万円のときも本当にそういう面で相談に来た方がいらっしゃって、結局どうすることもできなかったわけです、個人個人の対応ができないというので。でも、やはり郵送料はかかるかもしれないけれども、個人宛て、それぞれ封筒、郵送をそういうふうにしてやるべきではないかなと私は思っているのですけれども、いかがでしょう。

○議長（大澤金作議員） 総務課長。

○総務課長（長島 弘） 常山知子議員の再質問にお答えいたしますが、いわゆる乳幼児からご高齢者の方まで送付いたしますので、それぞれといたしますか、9,317人、町民がおりますけれども、合理性に欠けますので、世帯主宛てに送付いたします。

以上でございます。

○6番（常山知子議員） はい、分かりました。

以上です。

○議長（大澤金作議員） 他に質疑はございませんか。

11番、内海勝男議員。

○11番（内海勝男議員） 今回の補正の趣旨といたしますか、国庫補助金の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金約6,884万円の増額補正が主だというふうに思います。

そこで、説明の中でも触れられたのですが、この臨時交付金の中に原油高騰なり、また物価高騰分4,245万円を含んでいるということなのですが、この補助金の名称と歳出のところで原油高騰なり、また物価高騰分として事業が展開されているのですが、その整合性といたしますか、国の補助金の内容について詳しく説明をしていただきたいという、これが1点です。

それと、3ページの款19繰入金、項1基金繰入金、目4財政調整繰入金の関係なのですが、今回43万円の増額補正ということで、歳入歳出の調整のための繰入れだということですが、今後の財政調整基金の繰入れの関係なのですが、6月の議会の中で、5ページの歳出になるのですが、款10教育費、項6保健体育費、目2学校給食費、節10需用費で賄材料費として約440万円の増額補正ということで、先ほど常山さんのほうからも発言されているのですが、この件につきまして6月議会の中で学校給食費の無料化に関連しまして、副町長のほうから、学校給食の無償化につきましては子育て支援策として実施される趣旨のものというふうに考えていると。給食費の無償化が適当であるか、もしくは物価高騰の中、品目や質を落とさないよう町として追加支援を行い、従来どおりの負担で給食の提供ができるよう環境を整える、そういった件について、今後国からの地方創生交付金の追加もあるので、総合的に検討していきたい、こういった趣旨の答弁がされておりました。そういったことから、関連質問になるのですが、学校給食無償化について、令和2年度の1年の限定でありましたが、無償化を実施してきた経過もございました。

6月の副町長の答弁に基づきまして、今回の補正予算の中で給食無償化について総合的に検討がされているのかどうか。私としましては、約6,000万円ぐらいの臨時交付金が予定されているという話を聞いたときに、半年間であっても給食費の無償化等を検討していただけるのではないかとというふうに期待していたのですが、今回の事業の中にこういった件が触れられておりません。総合的にどのように検討されていたのか、その点についてお伺いしたいと思います。

それと、4ページの款7商工費、項1商工費、目2商工振興費、節18負補交なのですが、運行事業者の支援の給付金の条件について説明がされたと思うのですが、もう一度お願いしたいと思いますし、またこのトラックなりバスの運行业者に限った給付なのか。趣旨としては、原油高騰により燃料等の高騰によ

って経営といいますか、が支障が出てきていると。そこに対する支援というのが趣旨だというふうに思います。例えばこういった大きな事業所でなくても、毎日の運送といいますか、例えば新聞の販売店等におきましてもかなり燃料の高騰によって大変な状況だという話も聞いております。そういったところの支給といいますか、支援といいますか、そういったことについては検討されているのかどうか。この運送業者の具体的な範囲というか、その辺も含めてもう一度説明いただきたいというふうに思います。

○議長（大澤金作議員） 副町長。

○副町長（黒澤栄則） 11番、内海議員からのご質問にお答えをいたします。

まず、給食費の無償化の関係でございますが、そもそも給食費というものに関しましては、いわゆる所得が少ない方々に対しましての減免の制度がございます。ですので、今回の物価高というのは子育て世代に限らず、あらゆる方々に影響のあるものということで、あまねくご支援をするべきであろうということで、幅広い給付金という手法を取らせていただきました。ただ、給食費に関しましては、所得が少なくなってしまうと、支払いが大変だということには減免の規定はありますけれども、給食費の賄い材料費が増額してしまう分に関しましては減免というわけにはまいりませんので、そこは町のほうとすると購入する材料が高まれば、質を落とすなり、品数を減らすなりということが必要になってきてまいりますので、その部分についてはご支援を申し上げる必要があるだろうということで、今回の補正に関しましてはまずは幅広いご支援をするということで給付金を優先させていただいた部分と、減免ではどうにもならない賄い材料費の高騰部分に関しては町としてご支援を申し上げようというようなことで、教育委員会とも相談して決めさせていただいているところでございます。

以上でございます。

○議長（大澤金作議員） みらい創造課長。

○みらい創造課長（嶋田政則） 11番、内海勝男議員さんからの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金のいわゆる原油価格高騰・物価高騰に対する補助金の区分、内訳等についてのご質問にお答えをいたします。

今回の原油価格・物価高騰に対する交付につきましては、改めて別の補助金が措置されたというものはございません。従来からございます新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の中で、その内訳として示されているものでございます。したがって、冒頭ご説明申し上げました金額4,245万4,000円については、特に用途が規定されておりまして、コロナ禍における原油価格・物価高騰に直面する生活者や事業者に対する支援に充てることとされているものでございます。残りの分につきましては、従来どおり新型コロナの感染防止、感染拡大の影響を受ける地域経済、住民等の支援ということで、幅広く地方公共団体の実情に応じて活用できるという内容になってございます。

以上でございます。

○議長（大澤金作議員） 産業観光課長。

○産業観光課長（新井敏文） 11番、内海議員さんからのご質問がありました4ページ、款7商工費の運送事業者給付金の内容についてご説明させていただきます。

この事業につきましては、燃油の価格上昇が運送事業者の経営に及ぼす影響を緩和し、社会インフラとして重要な運送事業者の事業維持を図るため、事業者に対して給付金を交付するというものです。その対象ですけれども、町内に事業所を有し、令和4年4月以前から営業を行っており、引き続き営業活動を継続する意思がある、また町税の滞納がない運送事業者が対象となっております。具体的に申し上げます

と、バス事業者、タクシー事業者、トラック運送事業者、軽貨物自動車運送事業者、この4事業者を対象としております。これらにつきましては、それぞれの法律に基づく許可、また営業の届出を出している事業者という形になります。

内海議員さんご指摘のように、新聞の販売店、これはどうかということですが、今回の事業の対象にはなってございません。

以上でございます。

○議長（大澤金作議員） 11番、内海勝男議員。

○11番（内海勝男議員） ありがとうございます。

学校給食の無償化について、今回の臨時給付金の関係で検討がされたのかどうか、この点についてもう一度答弁。

○議長（大澤金作議員） 副町長。

○副町長（黒澤栄則） 11番、内海議員からの再質問にお答えをいたします。

給食費の無償化という部分に関しましては、先ほども申し上げましたとおり、選択肢の一つということにはなるであろうということで検討はいたしました。現時点におきましては賄い材料費のご支援というものが必要であろうというふうな認識で、そちらのほうを選択させていただいております。

以上でございます。

○議長（大澤金作議員） 11番、内海勝男議員。

○11番（内海勝男議員） 関連質問になろうかと思うのですが、学校給食の無償化に踏み切れない要因というのは、財政措置だけの問題ではないと思うのですが、今回一般財源からの補正は財政調整基金の繰入金約43万円のみであります。副町長も財政の関係については認識もされているかと思うのですが、前年度末の財政調整基金の残高が約10億4,700万円で、前年度1年間だけで約5億1,200万円積み立てております。一般的に財政調整基金については、標準財政規模の20%以下、このように言われております。

そこで、関連なのですが、皆野町の場合、この財政調整基金、どのくらいが適当な水準なのか、お聞きしたいと思います。

○議長（大澤金作議員） 副町長。

○副町長（黒澤栄則） 11番、内海議員からのご質問にお答えいたします。

以前町のほうからも20%程度が適当であろうという答弁をさせていただいたように覚えておりますけれども、昨今、昨日もそうですけれども、大変な雷、豪雨等々がありますと、若干そういった災害対応に対して機動的に動ける財源も求められてきているような情勢になってきているのかなというふうに思っておりますので、そういった部分に機動的に動く部分を加味しますと、20%ということではなく、今後その金額については精査をする必要があるだろうというふうには考えてございます。

ただ、今現状町全体として20億円を超える基金がありまして、財調に関しましても10億円を超えるような金額がございます。この基金の金額に関しましては、いわゆるコロナ感染が拡大して、町側の事業自体が国庫の補助金を10分の10ですとか、手厚く支援される事業に人もお金も割いてきたというような状況があって、町の単独の予算というものをあまり執行してこなかったという実情もありまして、このコロナ禍以降、町の基金がだんだんと増額になってきていて、これは全国のどの自治体でも同じ傾向が見てとれるのかなというふうに考えてございます。ただ、この基金が積み増していくということに関しましては、いわゆる貯金が増えていくということでございますので、将来的な備えになるという考えの一方、頂いた税

金分を町民に対してサービスとしてお返しできていないという側面もあるのかなというふうに考えてございます。ですので、今後は基金の有効活用に向けた議論というものが当然必要になってくるものであろうというふうに考えてございます。

あと、給食費の無償化に関しましては、いわゆる給食費の従来からの減免制度、これによりましてきちんと皆様にしっかりと給食をお届けするということは担保されているものというふうに考えております。では、給食費の無償化はどのような点から議論されるべきなのかということになりますと、町の課題としますと子供の出生率が低い、子供の数が少ないというのが町の大きな課題でございます。これは、将来の町の人口にも関わる大きな問題ではございますが、例えば小鹿野町さんのように給食費の無償化というものにしたときに、町としての出生率が増加しているのか、子供の数が増えたのか、それが施策として成果を生んでいるのか、その辺のところの議論も必要になるのかなというふうに考えてございます。ですので、子供の数、出生率を増加する町の施策として給食費の無償化が適当なのか、それともほかに別のもう少しより成果を生む取組があるのかというところの議論が今後必要かなというふうに考えております。そういった議論の中で、基金等の活用もしっかりと考えてまいりたいと思いますし、今後コロナ禍、10月からさらに物価の上昇の品目が相当増えてくるというふうになっておりますので、そういった部分で追加の対策等が必要であれば、国庫に限らず、そういった自主財源も活用しながら取組を進めていく必要もあるだろうというふうに考えてございます。

以上でございます。

○議長（大澤金作議員） 11番、内海勝男議員。

○11番（内海勝男議員） 副町長の答弁、よく分かりました。ただ、小鹿野町等におきましても学校給食が無償化されているという、そういった利点を考えて移住されてきているという、そういったことも聞いております。ぜひ今後の子育て支援なり、また少子化に歯止めをかけて、少しでも人口減少に歯止めをかけると。そういったことから、子育て支援策として学校給食の無償化、これについてぜひ財政調整基金の有効活用等も検討する中で、来年度の予算の中で学校給食の無償化を真剣に検討を図っていただきたいというふうに要望させていただきたいと思っております。

終わります。

○議長（大澤金作議員） 総務課長。

○総務課長（長島 弘） 冒頭6番、常山議員からご質問の中で、地域振興券の配付方法について誤りがありました。申し訳ございませんでした。

現金書留で送付と申し上げましたが、簡易書留での送付でございますので、よろしくお願いたします。

○議長（大澤金作議員） 他に質疑はございませんか。

4番、林太平議員。

○4番（林 太平議員） コロナの感染状況で、皆野、秩父等々にも相当増えている。それで、身内とか、自分の身寄りでも大分コロナになっている人がいるような話も聞く。その対策として、コロナになったときに町からは、これ今新聞発表で行くと、3日前の発表が新聞に載ってきている状況で、その中でもしコロナにかかったよといったときに、町が何か食料品を届けるとかなんとかという対応をしてもらっているという話はよく聞きます。そうして、隔離して、濃厚接触者も隔離するとなると、その状況についてはすぐ保健所から連絡があって、町から来て、隔離とかいろんな問題が起きるのか、まずその点を1点お聞きします。

○議長（大澤金作議員） 福祉課長。

○福祉課長（橋本賢伸） 4番、林太平議員のご質問にお答えいたします。

現在こういった流れで支援をしているかということですが、まずコロナで陽性になると、病院等から埼玉県のように情報が行きます。その情報が、埼玉県から町のほうに情報が届きます。この情報を受けまして、町といたしましては埼玉県が貸出しをいたしますパルスオキシメーターという血液の中の酸素の量を測る、この機械、お持ちでない、ご希望する方にはお届けをさせていただいております。それとあわせて、皆野町独自の支援で今回追加補正予算で240万円を手当てさせていただいておりますけれども、こちらの財源を使いまして、希望する方に、陽性者と同居の家族の方も含めてお届けをしております。この食料の中身でございますけれども、およそ1週間分程度の内容となっておりまして、御飯ですとかおかゆ、即席麺、そういった主食のものが21食分、それとスポーツドリンクですとかゼリー飲料、そういったようなものも併せてお届けをしております。

隔離等というご質問がございましたけれども、これにつきましては町のほうで健康観察ですとか、ご家族の方の濃厚接触者の方の自宅待機ですとか、そういったところまでは町といたしましては管理をさせていただきます。

以上でございます。

○議長（大澤金作議員） 4番、林太平議員。

○4番（林 太平議員） 大体分かりました。

なぜかという、最近身近なところで多くなっているのが、多分みんな心配していて、もし急におたくの誰かがコロナだよと言われたときは大変パニックになると思うのです。最近特に多くなって、なぜならばもう7月半ば頃、自分の孫も違う地域にいるのですけれども、学校の何かで応援に行ったらかかってしまったという話も電話をもらったりいろいろすると、遠くにいるじいちゃん、ばあちゃんまでパニックのような状況で、町の中でもしそれがあった場合に、人には言えないし、どうするのかなとパニック状態になる。その辺のところを見て、先ほど食料品が21食分とかあると言うけれども、家族にしたら買物には出られないし、そういうときの支援状況もよく把握してもらおうとか。それで、この辺の状況になったら出てもらったら困るよというものはっきりその人の家族に説明もある程度してやらないと。なぜなら、今じいちゃん、ばあちゃんの口が多くて、それで学校で感染してきた子が親になる、親が今度はじいちゃん、ばあちゃんというような状況を相当聞いていますので、町でぜひフォローするというか、もしなつたときは町のあれでよく安心するようなことを言ってもらったり、流してもらったりしてもらって、食料品についてはもししたら買いに出てもいいのだよぐらいな情報もあればいいのかなと。そのようにいつも考えて、最近は特に近いところで多くなっているのが、ぜひ町の一般の人がパニックにならないように応援してもらえればありがたいなと。そういう意見を入れて、よろしくお願いします。

○議長（大澤金作議員） 答弁はよろしいですか。

○4番（林 太平議員） はい、いいです。

○議長（大澤金作議員） 他に質疑はございませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（大澤金作議員） これをもって質疑を終結します。

続いて、討論を行います。

〔「なし」と言う人あり〕

○議長（大澤金作議員） 討論なしと認めます。

これより議案第25号を採決いたします。

本案は原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（大澤金作議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第25号は原案のとおり可決されました。



◎議決事件の字句及び数字等の整理

○議長（大澤金作議員） ここで、字句等の整理についてお諮りいたします。

会議規則第45条の規定により、会議中の発言に際しまして、不適當あるいは不備な点がございましたら、議長において整理をさせていただきますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（大澤金作議員） 異議なしと認めます。

よって、そのように処理させていただきます。



◎閉会について

○議長（大澤金作議員） お諮りいたします。

本臨時会の会議に付議された事件は全て終了いたしました。

よって、会議規則第7条の規定により、本日で閉会いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○議長（大澤金作議員） 異議なしと認めます。

よって、本臨時会は本日で閉会することに決定いたしました。



◎閉会の宣告

○議長（大澤金作議員） これで本日の会議を閉じます。

令和4年第2回皆野町議会臨時会を閉会いたします。

閉会 午前 9時43分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

令和4年 月 日

議 長 大 澤 金 作

署 名 議 員 宮 前 司

署 名 議 員 常 山 知 子